

忘れてならない第三波

平成 23 年 3 月 11 日に起きた東日本大震災は、誰もが忘れることのできない未曾有の大惨事となって私たちの記憶に深く残りました。特に福島、宮城、岩手県などの東北地方沿岸部を襲った大津波の破壊力は凄まじく、今なお映像を見ることさえ躊躇われる出来事でした。多くの犠牲者を出した東北地方は記憶に鮮明に残っていますが、神奈川からほど近い千葉県旭市の津波被害は東北ほどクローズアップされておらず、すでに記憶が薄れかけている方も少なくないのではないのでしょうか。実はこの旭市の津波被害が、最も恐ろしい案件と思われるため、ここに筆をとりました。

あの日、震度 5 強を観測した旭市では家屋倒壊や液状化現象が起きました。震源地が福島沖ということもあり、当然津波警報が発令されたため、沿岸の方々はすぐ避難されました。15 時 20 分頃に津波第一波が襲来し、15 時 50 分頃の第二波によって沿岸の建物や車両が流されるなど被害が発生しました。この後波が引きしまらく小康状態となったため、人々には「もう大丈夫だろう」という安堵感が広がったということでした。地形的にも犬吠埼に津波の勢いがブロックされたのか、その程度で済んだのかと思われたようです。避難された人々もやがて自宅に戻り被害状況を確認されるなど後始末を行う方も。ところが第二波から 90 分後の 17 時 20 分、地震発生から約 2 時間半後に思いもよらぬ第三波が来襲しました。波高 7.6m、到達距離は 940m というとんでもない津波が、人々の油断について忍び寄ったのです。被災された方の証言によると、「水(波)の音がしなかったからわからなかった。波の水圧で玄関の戸が壊された音で初めて気付いた。」と、急いで 2 階に避難し助かったそうです。他にも「波は多方面から来襲して逃げようがなかった。首まで水に浸かったが奇跡的に助かった。」など、ギリギリの状態まで追い込まれたことがわかります。そして 14 名が犠牲に、2 名が行方不明になりました。倒壊など家屋被害は 3827 棟に及んだとのこと。



被災した千葉県旭市

「津波は繰り返しやってくる。」の言葉通り、警報や注意報が解除されるまでは何が起きるかわかりません。旭市のこの惨劇を繰り返さないためにも忘れてはならないと思います。

※釣果情報は裏面です

安全航行しましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月の保管施設

出艇数 令和4年2月16日～令和4年3月15日	35 艇
----------------------------	------

夜間係留数 令和4年2月16日～令和4年3月15日	0 艇
------------------------------	-----

保管場所空き状況 令和4年3月25日現在	現在満艇 空待ち 8 艇
-------------------------	-----------------

今月の事故	接触等	0	件
	主エンジン停止	0	件
	ガス欠	0	件

秋スポ・トピックス

3月11日に漁港内において、東日本大震災でお亡くなりになった方々へ1分間の黙祷を捧げました。あれから11年、絶対に忘れてはいけない出来事ですが、長い年月によって人々の記憶が薄らぐことも否めません。ただ大津波は数十年サイクルで繰り返し来襲する可能性が高いので、震災を知らない新しい世代にも、あの出来事を伝えなければいけません。この日に黙祷をしてあらためて記憶に刻むことが大切と思います。



魚の名前あれこれ

【ヤマドリ】海なのにヤマ、魚なのにトリ。おかしなネーミングです。ヤマドリはネズポの仲間ですが、釣人的には「メゴチ」の仲間といった方がピンとくるかも知れません。成魚は10センチにも満たないサイズですが、気性が激しくオスは頻繁に縄張り争いをします。体中のヒレを思いっきり広げて身体を大きく見せようと威嚇します。鏡に映る自分の姿にさえ威嚇行動をとるほどです。外道で釣れてもヒラメの泳がせエサでしょうか。



指定管理者からのお知らせ

ゴールデンウィークの施設営業について

こんにちは、秋谷船舶保管施設等指定管理者の(株)昭和です。ゴールデンウィークの施設営業のご案内です。5月3日(火)、4日(水)、5日(木)は営業日とし、5月6日(金)を振替休業日と致します。金曜日ご利用の多い方はご注意ください。また10日(火)にクレーン定期点検を予定しております。GW中は施設内および港内が混雑する可能性があります。ディスタンスをキープし、マスク、手洗い、うがい等の徹底をお願い致します。もうそろそろコロナとはサヨナラしたいですね。お一人お一人の心がけて撲滅させましょう。

お問い合わせは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の釣果情報

まだまだムツ系が人気です。アカ、クロ、シロの他にはクロシビカマスやカゴカマス。秋谷の漁師さんは「ガランチョ」と呼んでいます。ホウボウやアラ、ユメカサゴもよく釣れています。珍しいところではイシガキダイ。味は一級ですが釣るのが難しい魚ですね。変わったところでツボダイ。100m以深に棲むカワビシヤの仲間。塩焼、煮付け、唐揚げでどうぞ。



アカムツ釣れてます



レアなツボダイ



クロムツ、カゴカマス



イシガキダイとクロダイ



ホウボウ、アマダイ、アラ

小田和湾

4月休日の潮回り

3日(日) 11:42 干潮(24) 18:02 満潮(154) 中潮
 10日(日) 8:10 満潮(114) 18:22 干潮(46) 長潮
 17日(日) 11:15 干潮(19) 17:39 満潮(154) 大潮
 24日(日) 7:46 満潮(118) 17:04 干潮(46) 小潮
 29日(金) 9:47 干潮(41) 15:58 満潮(144) 大潮

夏に向けて干満の差が大きくなってきます。チャンスでもあります。場所によっては座礁のリスクも高くなるので要注意です。さらにアカモクなど海藻がプロペラに絡まる時期でもあるので見張りを充分にお願いします。

トラブル回避 ワンポイント



最近の釣物はムツやキンメなど深場モノを狙う方が目立ち、設定水深も200~400メートルほどになってきました。当然沿岸からだいぶ距離がありポイントによっては5海里を超えてしまいます。小型船舶2級免許は沿岸から5海里が航行限度、それ以上沖合いに進むには1級免許が必要になってきます。違反をすると30万円以下の罰金を科せられることがあるので止めましょう。そんな歯がゆい思いをされている方は、これを機会に1級にステップアップしてはいかがでしょうか。すでに2級をお持ちの方なら実技と学科3科目が免除されるので試験も受けやすいと思います。マグロポイントもOK?

メンテナンスしましょう

そろそろ冬眠から目覚める方も少なくないこの時期、まず行いたいのがエンジン点検です。心配なのはエンジンがかかるかどうかと検水がちゃんと出るかどうかです。長らく乾燥していたインペラなので十分に給水した上でエンジン始動してください。そしてバッテリー、これが元気じゃなくてはかかりません。海上にガソリンスタンドなどは無いのでバッテリーは完ぺきな状態を確認した上で出船したいですね。バッテリーの購入方法は色々ありますが、当施設でも販売を始めました。ただし在庫ではなく事前にご注文を頂くことが必要ですので、気になる方は価格も含めてお気軽にご相談ください。



これが無ければ始まりません



BANへのご加入はお済みでしょうか?

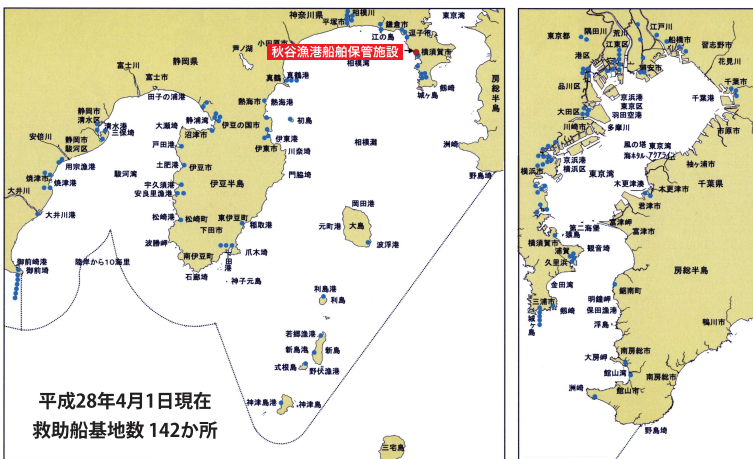
日頃は秋谷漁港船舶保管施設等をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて本施設では、募集要項記載ならびに許可の主旨の両面から、ご利用者様が出艇時になんらかのトラブルに遭遇した場合でも救助する術がございません。

つきましては、ご利用者の皆様に対しまして、BAN (Boat Assistant Network)へご加入するようお願い申し上げます。既にご加入されていらっしゃる皆様もおられることと思いますが、万一のトラブルに対して「24時間365日」の対応と「最寄の港への無料曳航サービス」が受けられるもので、皆様の安全なご利用をサポートするものでもあります。

昨今、各地マリーナでも加入を義務付ける向きの動きもありますので、必ずご加入いただきますようお願い申し上げます。

BAN 関東エリア 救助船基地図



BAN 加入者特典

- ① 所属マリーナが近場の場合には、所属マリーナまでの無料曳航サービスが受けられます。
- ② 所属マリーナから遠隔地の場合でも、最寄りの安全な港まで無料曳航サービスが受けられます。
- ③ 所属マリーナが休日の場合や、夜間の場合でも上記サービスが受けられます。

フリーダイヤル コールアキヤに

詳しくは、秋谷船舶保管施設 ☎ 0120-560982 までお問い合わせください。